

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 びきやみん
製品コード 22100171
供給者の会社名称 ユシロ化学工業株式会社
住所 〒146-8510 東京都大田区千鳥2-34-16
担当部門 研究開発部門
電話番号 0467-75-0175
FAX番号 0467-75-0157
電子メールアドレス GHS-info@yushiro.co.jp
緊急連絡電話番号 0467-75-0175
推奨用途および使用上の制限 業務用光触媒型除菌消臭剤

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類 分類対象外、区分外または分類できない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物
化学名又は一般名 びきやみん

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
各成分とも非公開	各成分とも非公開	—	各成分とも登録済	各成分とも登録済み	各成分登録あり

4. 応急措置

吸入した場合 新鮮な空気のある場所に移し、身体を毛布等で覆い、保温して安静に保ち、異常があれば医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 ガーゼ等の清浄なもので軽くぬぐう。外観に変化がある場合か、痛みが続く場合は、医師の診断を受ける。
眼に入った場合 直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、眼科医の手当を受ける。
飲み込んだ場合 口をすすぎ、無理に吐かせず、直ちに医師の手当、診断を受けること。

5. 火災時の措置

火元への供給源を絶ち、炭酸ガスまたは粉末消火器を使用して風上から消火する。
消火剤 炭酸ガス、泡、粉末消火剤が有効である。
使ってはならない消火剤 情報なし

6. 漏出時の措置

大量の場合、漏出した場所の周辺には、できるだけ多くバケツ、ポンプ等で回収する。作業の際には必ず保護具を着用する。
少量の場合は、土砂、おがくず、ウエス等に吸収させて空容器に回収する。作業の際には必ず保護具を着用する。
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 情報なし
環境に対する注意事項 情報なし
封じ込め及び浄化の方法及び機材 情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い 眼や皮膚に触れないように注意し、取扱う際には保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。ミスト又は蒸気を吸入すると気分が悪くなることがある。取扱いは通気の良いところで行い、呼吸用保護具を使用する等してミスト又は蒸気を吸入しないようにする。取扱う際には火災、火花、高温体あるいは強酸化剤との接触、接近を避ける。
保管 遮光容器に入れた状態で、光線、降雨の当たらない場所に、火気、熱源より遠ざけて0-45℃で保管する。凍結の恐れのある場所、酸化性物質、有機過酸化物質などと同一場所に保管してはならない。一部原料に天然由来の成分を使用しているため、経時で浮遊物が生じる場合があるが使用には差し支えない。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 設定されていない。
設備対策 全体換気又は局所廃棄装置を設置・使用する。
取り扱い場所の近くにシャワー、手洗いの設備を設けその位置を明示する。

保護具

状況に応じて下記保護具を使用する。
呼吸用保護具 必要に応じて防毒マスク(有機ガス用)を着用する。
手の保護具 長時間又は繰り返し接触する場合は保護手袋を着用する。
眼、顔面の保護具 顔面用の保護具を着用すること。飛沫が飛ぶ場合はゴーグル型眼鏡又は防災面を着用する。
皮膚及び身体の保護具 長時間にわたって取扱う場合又は濡れる場合には、長袖作業衣を着用する。濡れた衣類は直ちに脱ぎ、完全に洗浄してから再使用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 液体
形状 液体
色 黄色透明
臭い ごくわずかな成分臭

融点／凝固点	0°C以下
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／ 可燃限界	データなし
引火点	引火せず
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	5.2
動粘度	データなし
溶解度	水に易溶
n-オクタノール/水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
密度及び／又は相対密度	1.00 g/cm ³ , 15°C
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
10. 安定性及び反応性	
反応性	情報なし
化学的安定性	通常の見取りにおいては安定である。
危険有害反応性可能性	通常の見取りにおいては安定である。
避けるべき条件	7項を参照。
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし
11. 有害性情報	
急性毒性	
経口	分類できない
経皮	分類できない
吸入	蒸気-分類できない ミスト-分類できない
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼 刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
12. 環境影響情報	
水生環境有害性 短期(急性)	分類できない
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	分類できない
13. 廃棄上の注意	
<p>残余廃棄物、廃容器は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い適正に処理する。残余廃棄物は事業者が自ら処理するか、又は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理をする。</p> <p>廃容器に圧力をかけると破裂することがある。廃容器は溶接、加工、穴あけ、又は切断を行うと、爆発を伴って残留物が飛散することがあるので注意する。</p>	
14. 輸送上の注意	
国際規制	
UN No.	該当しない
Class	該当しない
国内規制	
国連番号	該当しない
国連分類	該当しない
特別安全対策	容器に漏れあるいはその恐れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷の無いう積み込み荷崩れの防止を確実に行う。取扱い及び保管上の注意事項の記載による他、該当法規に従って貯蔵、取扱い、荷造り、包装、運送を行うこと。
15. 適用法令	
労働安全衛生法	非該当

毒物及び劇物取締法	非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	非該当
消防法	非危険物
水質汚濁防止法	排出基準規制
下水道法	排出基準規制
廃棄物の処理および清掃に関する法律	産業廃棄物規制(拡散、流出の禁止)

16. その他の情報

この情報は新しい知見に基づき改正されることがあります。記載情報は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理・化学的性質、危険・有害性に関しては、いかなる保証をなすものではありません。すべての化学品には未知の有害性がありうるため取扱いには細心の注意が必要です。また、注意事項は通常の実施を前提としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

連絡先

住所
〒253-0193 神奈川県高座郡寒川町田端1580番地
ユシロ化学工業株式会社
担当部門 研究開発部門
電話番号 0467-75-0175
FAX番号 0467-75-0157
メールアドレス GHS-info@yushiro.co.jp
緊急連絡先 0467-75-0175

参考文献

- 1) JIS Z 7253(2019)
- 2) GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシートの作成指針一般社団法人
日本化学工業協会(2019年6月)
- 3) 許容濃度の勧告(2019)日本産業衛生学会 産業衛生学雑誌
- 4) Thresholds limit values for chemical substances and physical agents and biological
exposure indices, ACGIH(2016)